

JBCO 技能試験 2022（理化学試験）余剰試料

ロバスト平均値ならびにロバスト標準偏差
(技能試験参加者の報告値より算出)

項目	単位	ロバスト 平均値	ロバスト 標準偏差	データ数
全窒素	g/100 g	2.20	0.039	34
たんぱく質	g/100 g	13.8	0.24	36
脂質	g/100 g	15.7	0.31	36
水分	g/100 g	67.2	0.40	36
灰分 [※]	g/100 g	※灰分に関する特記事項を参照		
炭水化物	g/100 g	1.71	0.52	35
熱量	kcal/100 g	203	1.9	35
ナトリウム	mg/100 g	325	12	30
ヒスタミン	μg/g	31.6	4.3	36

試験試料

サバ水煮缶詰（プルトップ缶、容量約 80 g/缶）

※本試料は JBCO 技能試験 2022（理化学試験：栄養成分およびヒスタミン）で使用した試料と同一ロット品です。技能試験参加者の報告値から算出したロバスト平均値およびロバスト標準偏差を添付しています。

【注意事項】

ヒスタミンについては、開缶しない場合でも含有量が徐々に減衰する可能性がありますので、できるだけ早めに使用量を小分けし、密封して冷凍（-30℃以下を推奨）で保存されるようお願いいたします。

試験項目

- 栄養成分：全窒素、たんぱく質、脂質、水分、灰分[※]、炭水化物、熱量、ナトリウム
- ヒスタミン

※灰分に関する特記事項参照

付与値

ロバスト平均値およびロバスト標準偏差

灰分に関する特記事項

JBCO 技能試験 2022（理化学試験）に使用した試料のうち、灰分については均質性試験において均質性が認められない結果となったため、試験報告書においても z-スコアによる評価は行いませんでした。そのため、下記に試験報告書の記載内容を転記することに留めます。

JBCO 技能試験 試験結果報告書より抜粋

文書番号:22PTR-E-1

試験項目:栄養成分

発行日:2022年9月20日

2.7 灰分(報告値の統計解析のみ)

灰分報告値の平均値、標準偏差、ロバスト平均値、ロバスト標準偏差を Table 2.7.2 に示す。

(中略) 試料の灰分の均質性試験結果では、10 試料中の 9 試料の灰分が 1.6-1.7 g/100 g の範囲にあるが、1 試料は 2.0 g/100 g であり、試料は均質でないとされた。

Table 2.7.2 灰分報告値の統計量

	灰分
報告数	36
平均値 (g/100 g)	1.71
ロバスト平均値 (g/100 g)	1.71
標準偏差 (g/100 g)	0.093
ロバスト標準偏差 (g/100 g)	0.077
推定標準偏差 (g/100 g)*	0.063

*参考値

(中略)

均質性試験結果から灰分の均質性が確認されなかったため、z-スコアによる評価は行わなかった。

お問い合わせ先

一般社団法人日本バイオテクノロジー認証機構（JBCO）

技能試験事務局

〒102-0083 東京都千代田区麹町 2 丁目 4 番 10 号三誠堂ビル 6 階

Tel : 03-4226-8100 メールアドレス: jbco@jbco.or.jp